

[illegible]

5 前年中に収入等のなかった方または扶養されている方等の記載欄

前年中に収入、所得がなかった方は、各種資格審査の基礎資料や、非課税証明書の発行等に必要となりますので、下記のA～Fの該当するものに○をして、必要事項を記入のうえ提出してください。

A 右記の方から扶養または仕送りを受けていた。

住所

☐ 同居 ☐ 別居()

電話

氏名

続柄

B 令和7年1月1日現在、国外または他の市区町村に居住していた。
(単身赴任・海外出張等)

住所(国外の場合は国名)

期間

年

月

日

から

年

月

日

まで(予定)

C 障害年金・遺族年金等や各種給付等を受けていた。

☐ 障害年金 ☐ 遺族年金 ☐ 育児休業給付金

☐ 雇用保険 ☐ その他()

年間受給額

円

D 令和7年1月1日現在、生活保護法に基づく生活扶助を受けていた。

☐ 市川市で受給

期間

年

月

日

から

☐ 他市で受給()

E 預貯金や借入金等で生活をしていた。

F その他

6 給与所得の内訳 ※ 日給などの給与所得のある方で、源泉徴収票のない方はご記入ください

月	月	収	勤務先名
1			
2			
3			
4			勤務先所在地
5			
6			
7			
8			電話番号
9			
10			
11			代表者
12			備考
賞与等			
総計			

9 配当割額または株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

配当割額控除額	円
株式等譲渡所得割額控除額	円

10 寄附金に関する事項

都道府県・市区町村分 (ふるさと納税分)	円	
住所地の共同募金会分	円	
日赤支部分	円	
条例指定分	千葉県	円
	市川市	円

11 所得金額調整控除に関する事項

☐ 23歳未満
☐ 特別障害者

氏名

生年月日

個人番号

大正・昭和・平成・令和
年 月 日

給与収入850万円超で、所得金額調整控除の適用を受けたい場合のみ、対象となる扶養親族を記入してください。
(表面3欄に記入済の扶養親族は書く必要がありません)

7 事業(営業等・農業)所得・不動産所得の計算書

収入金額の内訳	項目	金額	必要経費の内訳	項目	金額
	① 売上			租税公課	
				水道光熱費	
	② 売上原価			損害保険料	
				修繕費	
	③ 差益(①-②)			消耗品費	
	家賃収入			減価償却費	
	地代収入			地代家賃	
	権利金				
	更新料				
	駐車場収入				
				④ 計	
	⑤ 計			⑥ 専従者控除額	
				所得金額(①+②)-③-④	

8 事業専従者に関する事項

氏名	続柄	生年月日	従事月数	専従者給与(控除)額
		年 月 日	ヶ月	円
個人番号				
		年 月 日	ヶ月	円
個人番号				
合計額				円
所得税における青色申告の承認の有無				☐ 承認あり ☐ 承認なし

市川市内に住所のない方で市内に事務所、店舗等を有する方の記載欄

事務所・店舗等の所在地

名称・屋号

営業種目

電話番号

前年の合計所得金額

円

扶養親族

☐ なし ☐ あり(人)

本人該当区分

☐ 障害者 ☐ ひとり親
☐ 寡婦 ☐ 未成年

休業年月日

年 月 日